

大径木伐木等(チェーンソー等)特別教育 を受講しました

9月15、16日の2日間、野菜・果樹学科果樹専攻を中心に13名の学生が大径木伐木等(チェーンソー)特別教育の教習を受講しました。

1日目は8時間の講義を受け、伐木作業に関する知識、振動障害及びその予防に関する知識、関係法令について詳細にわたって学びました。

2日目はチェーンソーに関する知識について講義をうけたのち、実技に入りました。作業前点検を行った後、エンジンをかけ、実際に直径20cmほどの丸太をバーの下側及び上側から切る2種類の方法で鋸断しました。また、ソーチェーンの目立て方法もしっかり学び実践できました。

知識と技術が身についた充実した2日間の教習でした。

<作業前点検を行う学生>



<エンジンをかける学生>



<丸太を切る実習風景>

